

東北大学大学院女子学生海外渡航支援事業

第1回報告書

平成 20年 4月 15日 記入

報告者名

所属部局名：農学研究科

学 年：博士課程後期3年

氏 名：長谷川 祥子 

1. 参加国際学会等の名称

5th International Aspergillus Meeting

9th European Conference on Fungal Genetics

2. 開催期間

平成 20年 4月 3日 ~ 平成 20年 4月 8日 (6日間)

3. 旅行期間

平成 20年 4月 2日 ~ 平成 20年 4月 11日 (10日間)

4. 発表演題

Aspergillus oryzae の MAL クラスタは初期アミラーゼ生産に関与する

5. 参加した国際学会等の状況並びに感想

2つの学会では、非常に深い内容について活発にディスカッションが行われ、多くのサブミッションを得ることができた。ヨーロッパ中の国々、そしてアメリカ、オーストラリアからも参加しており、有名な研究者直接話す機会を持つことができた。女性研究者が多いことも驚き、オーガナイザーや座長、発表者にも女性がたくさんいた。一流の研究者である女性のディスカッションを目の当たりにし、同じ女性として刺激を受けた。

6. 本事業に対する要望等

今回の支援を得、自分の研究発表をすることができ、研究の意義とともに将来像についてもイメージする機会を得られ、感謝している。国際学会では旅費だけでなく参加費用も多額であるため、今後この支援もあればよいと思う。

※この報告書は、本事業の出資団体である「仙台Iゾンタクラブ」への事業成果報告として、提出します。